



会長 平井 一史

同窓会の活動目的

新年あけましておめでとうございます。

同窓生の皆様におかれましては穏やかに幸多き初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

早いもので母校は1965年4月の開学から57年が経過し、令和元年4月からは廣住雅人校長から山本政治校長にバトンタッチされ新体制でスタート、生徒一人ひとりの可能性を最大限に伸ばすべき教育を教職員一丸となって取り組んでいます。

同窓会も発足から54年が経過し、今春の卒業生を持ちまして約2万名余の大所帯となりました。きっと皆様がお勤めの職場においても先輩また後輩の方が増えているかと推測いたします。また、日頃より忙しくされている皆様方には、同期生の方々や先輩、後輩同士でゆっくりご歓談される機会もあるのではないかと思います。

さて、同窓会の活動目的は「母校の後援と会員相互の親睦を図る」とあります。私たちはこれを堅持し、さまざまな形で実現して行かなくてはなりません。そのためには県内をはじめ、国内外を問わず多様な分野で活躍されている会員の皆様の力の結集が不可欠であると認識しています。

青年、壮年、高齢者が集う場の同窓会というのは大切な機会であり、また同期の桜に久し振りの会話も人生の潤いでもあります。

是非、歓談の場や交流の場として同窓会の機能や同窓生のネットワーク等を存分に活用して頂ければと願います。

今後とも会員皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



校長 山本 政治

新年あけましておめでとうございます。

同窓会の皆様におかれましては、日頃から母校のために、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

令和元年度4月から、廣住雅人第10代校長の後を引き継ぐこととなりました。同時に、高校は大橋久夫教頭、中学は伊藤邦浩教頭が着任しました。どうぞよろしくお願いたします。

平成元年度に本校の教壇に初めて立ち、以来30年余が過ぎました。その間、同窓会の皆様や保護者の皆様、諸先輩方に多大なご迷惑をおかけしながらも、本当に多くのことを教わりました。全くの未熟者であった私を、本校に関わる全ての方々に育てていただいた感謝の気持ちは言葉には尽くせないほどです。伝統ある本校の大役を引き継ぎ、その重責を日々感じていますが、これからも学び続け、力の限りを尽くします。

本校はこの瀬名の地に、昭和38年に開学しました。以来、教育の根幹として不変である精神が「社会に貢献する人材の育成」です。昭和55年に校名を変更し、平成22年には静岡北中学校が誕生し、中高一貫教育も始まりました。時が流れ、施設や設備が変化し学校が様変わりしたように見えても、この建学の精神は永久に不変のものです。本校が果たす使命は、この先の時代がどのように変化しようとも、社会に貢献できる人材の育成です。そのために、伝統を継承しながら様々なプログラムに工夫を加え、時代が求める教育を展開していきます。

私たち教職員は、在校生の笑顔や輝いている姿、悩みながらも前進しようとするひたむきな姿、保護者の皆様、そして2万人以上の同窓会の皆様に支えられています。今後とも何卒お力添えをお願い申し上げます。また、近くにお越しの際は、ぜひ母校にもお立ち寄りください。

末筆ではございますが、同窓会の皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

シズキタアプリア
SHIZUKITA-KITA SCHOOL APP

ダウンロード方法

アプリストアで「シズキタアプリア」と検索

※ダウンロードには、Apple ID / Google アカウントが必要です。
※iOS 9.0以上のiOS端末、Android端末に対応しています。

学校説明会等の申込みもアプリからできます!

同窓会開催について

同窓会では、同窓会開催を応援しています。会員同士の交流を深めてもらい、強いつながりを持ってもらいたいと考えております。同窓会では下記の内容で同窓会開催の援助を行っていますので、ぜひ活用ください。

① 出欠往復ハガキ依頼・住所ラベル依頼手順

- 同窓会ホームページより依頼書をプリントアウトする
- 依頼書 を記入して郵送する
- 出欠往復ハガキ校正 を郵便で受取る
- 校正の返事 返信用封筒に入れて郵送する
- 出欠往復ハガキ・住所ラベル を受取る

※依頼から納品まで約4週間です
※宅配便で発送します

住所変更手続き 静岡北高校同窓会ホームページの住所変更ページより住所変更フォームで手続きを行ってください。

② 開催後の補助金申請手順

- 同窓会ホームページより申請書をプリントアウトする
- 申請書 を記入して郵送する
(申請書・参加者名簿・領収書コピー・集合写真他)
- 補助金を指定の銀行口座に振込
※申請は実施後1週間以内に行ってください。

ご協力のほど宜しくお願い致します。



※振込手数料は掛りません。
年会費振り込みのお願い

North Wind

北風 静岡北高等学校同窓会 会報 2020

21



皆様のご入校をお待ちしております。
静岡県公安委員会指定 www.ksjg.com

静岡県自動車学校

0120-29-7171

〒420-0822 静岡市葵区宮前町71-1
TEL.054-261-7171 FAX.054-262-5768

専門 静岡工科自動車学校

〒420-8507 静岡市葵区宮前町 52-1
TEL 0120-261-633 <http://www.kohka.jp>
国土交通大臣指定 職業実践専門課程認定校

【自動車システム工学科】
■1 一般エンジニアコース (4年制)
■2 高度エンジニアコース (4年制)
■3 2級・ボディエンジニアコース (3年制)
【自動車整備科】 ■2 職工エンジニアコース (2年制)

自分を研究し 学びを究め 人としての力をつける

静岡理科大学

〒437-8555 静岡県袋井市豊沢2200-2
TEL.0538-45-0111 www.sist.ac.jp

みらい情報科 コンピュータ科(プログラムコース/ビジネスコース) 建築科
こども保育科 医療事務科 CG技術科 ゲームクリエイト科 CADデザイン科

学校法人 静岡理科大学

静岡産業技術専門学校

〒420-8537 静岡市葵区宮前町110-11 ☎ 0120-618-255
<https://www.sangi.ac.jp/> SANGI 検索

学校法人 静岡理科大学

静岡デザイン専門学校

●グラフィックデザイン科 ●プロダクトデザイン科 ●インテリアデザイン科 ●フラワーデザイン科
●ファッションデザイン科 ●ファッションビジネス科 ●ブランド・ビューティ科

〒420-0839 静岡市葵区鷹取2丁目19-15 ☎ 0120-252-136 URL <http://www.sdc.ac.jp/>

人を幸せにする喜びを、将来の仕事に

国際エアライン科 観光ホテルブライダル科 国際コミュニケーション科
エアラインコース 観光ビジネスコース ランゲージコース
グランドスタッフコース ホテル・ブライダルコース コンシェルジュコース

学校法人 静岡理科大学

静岡インターナショナル・エアリポート専門学校

〒420-0822 静岡市葵区宮前町 110-11
☎ 0120-724-746 静岡エア

発行

学校法人 静岡理科大学
静岡北高等学校同窓会

〒420-0911 静岡市葵区瀬名5丁目14番1号
TEL (054) 261-5801代 FAX (054) 262-5573
H.P <http://www.kitakaze.jp/> 発行日：2020.1.1

静岡北風 検索

静岡北風 検索

21世紀の中高生による
国際科学技術フォーラム

SKYSEF 2019



本校では、『21世紀の中高生による国際科学技術フォーラム(Shizuoka Kita Youth Science Engineering Forum)』を毎年8月に開催しています。21世紀における持続可能な社会や環境のあり方について議論することを目的とした中高生によるフォーラムです。世界中から集まった生徒が、科学・技術・環境などに関するテーマで情報を共有し、議論していきます。

国内外の生徒が一堂に会する機会であるからこそ経験できることを大切に、科学教育に意欲的な推進校が共に科学コミュニケーションを促進し、中高生の科学技術リテラシーや自律的に学ぶ力・深める力を伸ばす場を創出していきます。グランシップを会場に開催しました。



文部科学省 スーパーサイエンス ハイスクール指定



長年にわたる静岡北中学校・高等学校の教育活動の成果と、今後の計画が国に認められ、文部科学省スーパーサイエンスハイスクール2019年度基礎枠実践型(指定期間5年)に指定されました。

3期目の指定となるこの5カ年では、“サイエンス・イノベーションによって、地域の未来を創る人材の育成”を研究課題として設定。国際社会における幅広い視野と科学への深い関心を持ち、課題の発見・解決や新しい価値を、持続的かつ自律的に創造することができる生徒の育成を目指し、全学科で課題研究を実施。それぞれの立場で日常的に発表・議論・考察を繰り返すことにより、結果を引き出すための効果的な調査・分析方法などが身に付き、発表技術も磨かれ、他とは『一味違った学びと成長』を実感しています。

日本ストックホルム 青少年水大賞受賞！ 世界大会出場 目指せ！世界一



研究テーマ 茶粕による鉄イオンの光還元を活用した省エネルギー水電解による水素製造

理数科アドバンスコース 3年/木津悠翔・松本颯斗

全国の高校生が水に関する研究成果を発表する『日本ストックホルム青少年水大賞』において、本校の科学部水質班が大賞を受賞し、日本科学未来館で開催された表彰式に参加しました。グランプリを受賞した水質班の2名は、2019年夏にスウェーデンのストックホルムで開催された国際コンテストに参加しました。

空手道部 世界チャンピオン誕生



2018年8月に行われた世界大会(イギリス レスターで開催)「全日本和道会オールネイションズカップ2018」で、幡野克弥(3年)が-68kg級で見事、優勝を飾りました!全日本空手道連盟剛柔会全国大会では、石田 藍(1年)が女子個人組手で全国準優勝となりました。また、全国高等学校空手道選手権大会に団体・個人で出場しました。



男子個人組手 全国高校総体出場



2018年5月静岡県武道館を会場に、第66回静岡県高等学校総合体育大会が開催されました。男子個人組手の部では、田井中琉生が準々決勝で強豪御殿場西高の選手に勝利。続く準決勝では本校の幡野克弥と熾烈な戦いを繰り広げ競り勝ち、決勝へ進出。決勝では浜松開誠館高の選手と対戦。息もつかせぬ激しい攻防戦となり、ポイント同数のまま試合が終了。判定の結果、僅差で敗れたものの準優勝という好成績を残し、岐阜県で開催される全国高校総体の出場権を獲得しました。

ゴルフ部 岡部が国体出場、 個人・団体に関東大会出場



2018年5月朝霧ジャンボリーゴルフクラブにて、平成30年度関東高等学校ゴルフ選手権静岡・山梨県予選大会が行われました。個人の部では、岡部祐太が142ストローク(71・71)で優勝し、長野県で開催される決勝大会へ出場。また、団体の部では3名(岡部祐太、大井琉耶、田村紀雅)の合計スコアが2日間トータルで513で第4位となり、栃木県で開催される決勝大会へ出場しました。現在、ゴルフ部は、日本平ゴルフクラブの協力を得て、コース練習を行なっています。実戦に近い環境での練習を行うことができたことが、技術面や精神面の向上、そして今回の勝利に繋がったと思います。

バドミントン部 男子が2年連続で 中部地区優勝!



2018年このはなアリーナで開催された、静岡県高校総体中部地区予選学校対抗戦男子の部で、2年連続の優勝を飾ることができました。準決勝の島田樟誠戦ではダブルス2戦を落とし、後がない状況の中、小澤慧大・小久保直純・佐藤龍生がシングルス3連勝で逆転勝ち。決勝は、前年の新人戦で苦杯をなめた島田商業に3-2と競り勝ち、見事に連覇を達成できました。女子の部も順位決定戦を勝ち抜き6位入賞、4年ぶりの静岡県大会出場を決めました。

自転車競技部 2冠達成! 全国高校選抜大会優勝 全国高校総合体育大会優勝



2019年3月、北九州メディアドームで開催された『全国高校選抜大会自転車競技(男子スプリントの部)』において、日高裕太(当時1年)が全国制覇を果たしました!準々決勝では優勝候補を撃破。勢いそのままに、準決勝、決勝と見事なレース展開で頂点に駆け上がりました。日高は、高校から自転車競技を始め、1年足らずで勝ち取った全国大会優勝。

一つ学年を上げて迎えた、高校総体静岡県大会と東海総体でも順当に優勝を飾り、全国高校総体に出場し、こちらも見事に優勝しました。また、東海総体で入賞を果たした8名も全国大会へ出場。夢の大舞台での活躍を期待しています。頑張れ、自転車競技部。

吹奏楽部 第14回演奏会



2019年3月、静岡市民文化会館中ホールを会場に、吹奏楽部が「第14回演奏会」を開催しました。毎年、たくさんの方々にご来場いただき、温かい空気に包まれた会場の雰囲気の中で、思いっきり演奏させていただくことができました。ご来場いただきました皆様、そして応援していただいたOB・OG・関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

これからもみなさんに喜んでいただけるよう、部員一同、練習に励んでいきます。ありがとうございました。

令和元年度 体育祭



令和初の体育祭が開催されました。快晴の秋空の下、生徒たちは「励和頑年」のスローガンを掲げ、クラス・色別対抗で競い合いました。当日は多くの来賓や保護者にもご来場いただき、生徒は思いっきり競技に臨むことができました。

文化祭 静北祭



令和元年度文化祭「静北祭」を開催いたしました。今回のテーマは『静北協奏曲～Make bonds with love and peace～』。生徒自身が、準備から文化祭当日まで多くの経験をし、そこに関わっていただいたみなさんと共に、かけがえない大切な時間を作り出し、「令和」という新しい時代を共に歩いていくという思いが込められています。

5月にはグランシップを会場に「ステージの部」を開催しました。今回はパフォーマンス発表に加え、本校が実施するSDGsの取り組みについての発表や、被爆体験伝承者の藤井幸恵様による講話など、楽しさと学びの要素が盛り込まれた充実した内容となりました。6月は本校を会場に「地域公開の部」を開催。近隣の小さなお子様をはじめ、地域の方々や小・中学生、在校生の保護者をお迎えし、大盛況の中に終ることができました。卒業生もたくさん駆けつけてくれました。地域の方々には、準備の段階から様々なご協力をいただきました。静北祭に際して、応援していただいた皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。